

マンションタイプの回線で、二重ルーターになるかならないか？ どうやって判別すれば、よいですか？

ChatGPT:

マンションタイプの回線で「二重ルーター(ダブルルーター)」になるかどうかを判別する方法はいくつかあります。以下に代表的な確認方法を紹介します。

✅ 二重ルーターかどうかの判別方法

① WAN側のIPアドレスを確認する

1. 自宅ルーターの設定画面(例: 192.168.0.1 や 192.168.1.1)にアクセス。
2. 「インターネット接続」や「WAN設定」の画面で、WAN側IPアドレスを確認。

▼ WAN IPアドレスが以下のいずれかなら、二重ルーターの可能性大:

- 192.168.x.x
- 172.16.x.x ~ 172.31.x.x
- 10.x.x.x

これらはプライベートIPアドレスであり、上位機器(マンション全体の共用ルーター)に接続している証拠です。

▼ WAN IPアドレスが**グローバルIP(例: 2400:: や 133.x.x.x など)**の場合:

→ 二重ルーターではない可能性が高い(直接インターネットに接続している)。

② Traceroute (tracert) コマンドで経路を確認する

コマンドプロンプトを開き、以下を実行:

```
bash
コピーする編集する
tracert 8.8.8.8
```

- 最初のホップが 192.168.x.x など、自分のルーターのLAN側アドレス。

- 2番目もまた **192.168.x.x** などの私用IPだった場合 → 二重ルーターの可能性大。
-

③ ISPに問い合わせる(正確)

マンションで提供されているインターネットが「PPPoE方式」か「DHCP(IPoE)方式」か確認してください。

- **PPPoE**でグローバルIPを直接割り当てられる → 単一ルーター構成が可能
 - **DHCP**でプライベートIPが割り当てられる(例: 共有設備) → 既に1段階NATされている可能性あり
-

④ ポート開放テストを行う(副次的確認)

自宅ルーターでポート開放設定をして、外部からアクセスできない場合は、上位ルーターにブロックされている可能性あり=二重ルーターの可能性がある。

解決策

- 自宅ルーターを「ブリッジモード(APモード)」に設定すれば、二重ルーター状態は回避できます。
 - ただし、共有回線(マンション全体)側にすでにNAT制限がある場合、どうしても外部からの接続は不可です(VPNやP2Pが制限される)。
-

ご希望あれば、実際のIP表示例や、具体的な機器名での操作手順もお伝えできます。お気軽にお知らせください。